

(実務経験証明書記入例)

実 務 経 験 証 明 書

住 所 ○○県○○市○○町○○○○番地

ふりがな
氏 名 ○ ○ ○ ○

学 歴 平成○○年○月
○○大学工学部土木工学科卒業

上の者、下記のとおりダム水路関係の実務経験を有することを証明する。

年 月 日	勤務先及び所在地	実務の経験の内容	備 考
自平成○年○月○日 至平成○年○月○日 (○年○ヶ月)	○○株式会社 ○○支店土木課 (○○市)	1. 概要 私は○○株式会社○○支店土木課の○○担当として、○○設備改造工事の設計及び現場監督を行った。 2. 勤務体制 ①○○支店土木課は総勢○名で全員が日勤(8時～16時)このうち○○担当は○名。 ②私は○○担当の日勤者として以下の業務に従事した。 3. 業務内容 ・私は○○工事において○○設備の設計を行うとともに、週に○回程度現場に出向き、施工業者の現場監督を行った。監督時には特に○○に注意し○○試験等を行うとともに○○報告書を作成し、○○に提出した。 (平成○年○月～平成○年○月) ・私は○○の○○取替工事において○○のため現場に常駐し施工業者の現場監督を行った。完成時には○○検査を行うとともに○○報告書を作成し、○○に提出した。 (平成○年○月～平成○年○月) ・ ・ ・ ・	○○発電所 ○○kw ○○ダム 高さ○m

年 月 日	勤務先及び所在地	実務の経験の内容	備 考
自平成〇年〇月〇日 至平成〇年〇月〇日 (〇年〇ヶ月)	〇〇株式会社 〇〇水力発電所 〇〇課 (〇〇県〇〇郡)	<p>1. 概要 私は〇〇株式会社〇〇水力発電所〇〇課の〇〇主任として、〇〇ダム<small>の</small>維持・運用業務に従事した。</p> <p>2. 勤務体制 ①〇〇課は総勢〇名で、〇名が4直3交替(1直8時～16時、2直16時～24時、3直0時～8時)勤務で、課長及び係長の〇名が日勤(8時～16時)。 ②私は〇〇担当の交替勤務者として、以下の業務に従事した。</p> <p>3. 業務内容 ・私は毎日〇回、〇〇装置によりダムの運転状況を監視し、〇〇に記録した。 ・私は毎週1回、ダム、貯水池、〇〇等の巡視点検を行い、点検結果を〇〇に記録した。異常があった場合は〇〇に報告した。 ・私は毎月1回、水路、〇〇等の点検を行い、点検結果を〇〇に記録した。異常があった場合は〇〇に報告した。 ・私は毎年1回〇〇設備の定期点検を行った。点検結果は〇〇に記録し、〇〇に提出した。 ・私は〇〇時等、ダム水位の調整を行うため、〇〇装置によりゲートの開閉操作を行った ・私は〇〇について〇ヶ月ごとに〇〇の測定、調査を行い、〇〇報告書を作成した。 ・ ・ ・</p>	〇〇発電所 〇〇kw 〇〇ダム 高さ〇〇m
経験年数〇年〇ヶ月(高さ15m以上の発電用ダムに関する経験〇年〇ヶ月) ※注1			

平成〇年〇月〇日

所 在 地 〇 〇 〇 〇

会 社 名 〇〇株式会社
代表取締役社長 〇 〇 〇 〇 印

備 考

第2種ダム水路主任技術者免状申請の場合は、上様式中の経験年数の記載方法は、「経験年数〇年(水力設備に係る経験年数〇年)」とする。(※注1)